



非常電源(蓄電池設備)

試 験 項 目		種 別 ・ 容 量 等 の 内 容	結 果
外 観 試 験	設 置 方 法	分 岐 方 式	
		結 線 ・ 接 続	
		表 示	
		耐 震 措 置	
		蓄 電 池 ・ 充 電 装 置 等	
		配 線	
機 能 試 験	接 地 抵 抗 試 験	充 電 装 置 の 機 器 外 箱	
		逆 変 換 装 置 の 機 器 外 箱	
	絶 縁 抵 抗 試 験	充 電 装 置 の 交 流 側 端 子 と 大 地 間	
		逆 変 換 装 置 の 交 流 側 端 子 と 大 地 間	
		直 流 側 端 子 と 大 地 間	
	作 動 試 験	減 液 警 報 装 置	
		切 替 装 置	
	備 考		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
  - 2 選択肢のある欄は、該当事項を 印で囲むこと。
  - 3 結果の欄には、良否を記入すること。
  - 4 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
  - 5 印の試験は、「蓄電池設備の基準」（昭和 48 年消防告示第 2 号）に適合している旨の表示が付されているものにおいては、当該設備にかかる部分について省略することができる。